

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	エコアクション21を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	エコアクション21を通して環境の取組に関する情報を正しく開示している												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電により発電している電力会社(Looopでんき)から電力供給を受けるようにしている							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	天然量い草を調達し、天然資源の持続的利用に取り組んでいる。農家の減少が起こらない様、安定的な発注を行える様、営業活動、事業活動を推進している。												12.2	13	14	15				
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修を実施している																		16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	伝統技術を継承しながらも、知的財産の保護に取り組んでいる									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社内ミーティングを行い情報管理ルールを周知徹底している																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行っている					5					8		10		12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	お客様のニーズにあった製品を提供するにあたり、製品安全確保の観点から踏まえた説明を行っている			3.9											12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	お客様に適した長寿命・高品質な製品を丁寧に心を込めて提供しています																		9	
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境に適した天然由来のイ草を利用した製品の提供に努めている							6						12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	CO2削減に伴い天然由来のイ草を活用した製品の提供に努めている。また、除菌・抗ウイルス対応製品により、実情に合った製品の提供に努めている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との対話・出店などを実施し、対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている				4									9		11	12			14	15			17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	グリーンワークを定期的実施している				4													11				14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ																8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	朝礼時環境方針の呼称を行い経営理念及び経営目標を社内共有している														8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	環境関連法規制をまとめ法令を順守する様努めている																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	各部門責任者、各エリア責任者、CSR管理者を任命している																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクの洗い出し、評価を行った上で、適切な対策を講じている																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	お客様に製品を提供するにあたり、環境への負荷をご理解いただくとともに選択の一要素として環境側面を明確にすることに努めている																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	緊急時対応訓練を年に1回行い、災害発生時における対応を訓練している																	9		11		13	13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	現在創業140年余りとなり、後継者選定を行っている。事業承継にあたり、事業存続可能になる為の資金力増強が必要な為、新規事業等積極的に取り組んでいる																8	9							17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）